



平成 29 年 2 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 クリエア ナブ キ  
代表者名 代表取締役社長 藏 田 徹  
( J A S D A Q ・ コード番号 4336 )  
問合せ先 常務取締役執行役員管理部長 上 口 裕 司  
T E L . 0 8 7 - 8 2 2 - 8 8 9 8 ( 代 表 )

### 連結子会社の吸収合併による抱合せ株式消滅差損（特別損失）の発生、

### 平成 29 年 3 月期 業績予想の修正 及び 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、平成29年1月20日付 当社「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、平成29年3月1日をもって当社100%出資の連結子会社である株式会社ミウラチャレンディを吸収合併する予定であり、平成29年3月期 第4四半期連結会計期間において、これに係る特別損失を計上する見込みであります。当該発生事実のほか、最近の業績動向も踏まえて、平成29年3月期 通期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の業績について、平成28年11月7日付 当社「平成29年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を修正いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

また、当社は、平成29年2月13日開催の取締役会において、平成29年3月期の配当予想の修正を決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結子会社の吸収合併による抱合せ株式消滅差損（特別損失）の発生について

当社は、当社 100%出資の連結子会社である株式会社ミウラチャレンディを吸収合併する予定ですが、この合併の効力発生日（平成 29 年 3 月 1 日）において、同社（吸収合併消滅会社）から受け入れる純資産と当社が所有する同社株式の帳簿価額との差額を抱合せ株式消滅差損（特別損失）として計上する見込みであります。

なお、抱合せ株式消滅差損（特別損失）は、当社の個別財務諸表上で計上されるものであり、連結上相殺消去されることから、当社グループの連結業績に与える影響はありません。

#### (1) 吸収合併する連結子会社の概要

名 称： 株式会社ミウラチャレンディ  
所 在 地： 愛媛県松山市三番町四丁目9番地6  
代 表 者： 代表取締役社長 植丸耕治  
事業内容： 人材派遣事業、人材紹介事業ほか

#### (2) 抱合せ株式消滅差損の概算額

約 10 百万円

## 2. 平成 29 年 3 月期 業績予想の修正について

### (1) 修正の内容

#### ① 平成 29 年 3 月期 通期 連結業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	6,858	119	120	70	30.27
今回修正予想（B）	6,810	128	130	75	32.43
増減額（B－A）	△48	+9	+10	+5	
増減率	△0.7%	+7.6%	+8.3%	+7.1%	
【ご参考】 前期実績 （平成 28 年 3 月期）	6,570	92	95	28	12.36

#### ② 平成 29 年 3 月期 通期 個別業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,491	51	89	76	32.86
今回修正予想（B）	4,532	67	104	79	34.16
増減額（B－A）	+41	+16	+15	+3	
増減率	+0.9%	+31.4%	+16.9%	+3.9%	
【ご参考】 前期実績 （平成 28 年 3 月期）	4,372	6	35	24	10.69

### (2) 修正の理由

#### ① 連結業績予想の修正理由

##### (a) 売上高

株式会社ミウラチャレンディ（人材派遣事業ほか）及び株式会社クリエ・ロジプラス（物流関連アウトソーシング事業）の売上高が計画に対して弱含みで推移していることから、前回発表予想を僅かに下回る見込みであります。

##### (b) 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益 及び 1株当たり当期純利益

採用支援事業の収益が計画に対して強含みで推移していること、各社において経費の抑制に努めたことなどから、各項目において、前回発表予想を上回る見込みであります。

#### ② 個別業績予想の修正理由

##### (a) 売上高

主力の人材派遣事業が堅調に推移していることから、前回発表予想を僅かに上回る見込みであります。なお、平成 29 年 3 月 1 日をもって株式会社ミウラチャレンディを吸収合併することによる平成 29 年 3 月期における当社単体の売上高の増加予想額は 27 百万円であります。

(b) 営業利益、経常利益、当期純利益 及び 1株当たり当期純利益

「(a) 売上高」に記載の理由による売上総利益の増加に加え、経費の抑制にも努めたことなどから、各項目において、前回発表予想を上回る見込みであります。なお、当期純利益及び1株当たり当期純利益の今回修正予想は、「1. 連結子会社の吸収合併による抱合せ株式消滅差損（特別損失）の発生について」に記載した特別損失の計上を織り込んだ数値であります。

3. 配当予想の修正（増配）について

(1) 修正の内容

	年 間 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
前回予想 (平成 28 年 5 月 11 日発表)	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想	—	8.00	8.00
当期実績 (平成 29 年 3 月期)	0.00		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	0.00	7.00	7.00

(注) 年間配当金の内訳は、次のとおりであります。

前 回 予 想： 期末配当 5 円 00 銭（普通配当 5 円 00 銭）

今回修正予想： 期末配当 8 円 00 銭（普通配当 8 円 00 銭）

前 期 実 績： 期末配当 7 円 00 銭（普通配当 5 円 00 銭、設立 30 周年記念配当 2 円 00 銭）

(2) 修正の理由

当社は、経営基盤の強化と今後の積極的な事業展開を図るための内部留保の充実を勘案しながら、配当性向 30%程度を一つの目安として、安定的かつ継続的な配当を実施していくことを、剰余金の配当の基本方針としております。

平成 29 年 3 月期の業績は、「2. 平成 29 年 3 月期 業績予想の修正について」に記載のとおり、堅調に推移しており、連結・個別ともに前期比で増収増益となる見込みであります。このため、平成 28 年 5 月 11 日付当社「平成 28 年 3 月期 決算短信」にて公表いたしました 1 株当たり年間配当金の予想額を 5 円から 8 円に増額修正させていただきます。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものですが、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上